



# 機 械 受 注 統 計 調 査 報 告

Machinery Orders

令 和 7 年 10 月 実 績

October 2025



令 和 7 年 12 月

December 2025

内閣府経済社会総合研究所

景 気 統 計 部

Department of Business Statistics  
Economic and Social Research Institute  
Cabinet Office, Government of Japan

## 目 次

2025（令和7）年10月の機械受注動向	1
統 計 表	6

### （ 調 査 の 概 要 ）

本調査は、機械等製造業者の受注した設備用機械類について、毎月の受注実績を調査したものであり、調査対象は主要機械等製造業者、調査時点は毎月末日である。

1987（昭和62）年4月実績より、調査対象社数を202社（うち機械製造業者178社）から308社（同280社）に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

2011（平成23）年4月調査より、日本標準産業分類の改定（2007（平成19）年11月）に準拠して、需要者（業種）分類を変更した。表章については、2016（平成28）年1月調査より、従来の移行期表章分類から変更後の調査票分類へと移行した（巻末の対照表を参照）。

### （ 使 用 上 の 注 意 ）

1. 1989（平成元）年4月調査の実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
2. 本調査は、毎年1月調査の時点で季節調整系列の改訂を行っている。季節調整方法は、X-12-ARIMAの中のX-11を使用している。ただし、主要系列（受注総額、民需、民需（船舶・電力を除く）、製造業、非製造業、非製造業（船舶・電力を除く）、官公需、外需、代理店）については、RegARIMAを利用した季節調整を検討し、適用している（詳細は巻末を参照）。
3. 統計表の増加率は比較される二つの計数の増（減）分を前期（前年同期）の計数で機械的に除したものである。
4. 「携帯電話」については2005（平成17）年度より調査を行ってきたため、2004（平成16）年度以前については、「携帯電話」を除いた系列を計算することはできない。このため、2011年4月調査以降、本調査は2005年度開始となる。
5. 業種分類及び機種分類の定義は、本調査HPを参照。  
[https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/menu\\_juchu.html](https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/menu_juchu.html)
6. 2017（平成29）年6月調査より、機種分類の表章を一部変更した（「電子計算機」と「半導体製造装置」を統合し、「電子計算機等」とした）。

## 2025（令和7）年10月の機械受注動向

最近の機械受注の動向を前月比でみると、受注総額は、9月3.9%増の後、10月は6.8%減となった。

需要者別にみると、民需は、9月8.2%増の後、10月は2.3%増となった。このうち、民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、9月4.2%増の後、10月は7.0%増となった。内訳をみると製造業が13.3%減、非製造業（船舶・電力を除く）が28.8%増であった。[業種別の前月比は第2表参照]

一方、官公需は、9月7.3%増の後、10月は防衛省で減少したものの、「その他官公需」、地方公務等で増加したことから、22.9%増となった。

また、外需は、9月9.7%増の後、10月は産業機械、工作機械等で増加したものの、原動機、電子・通信機械等で減少したことから、21.8%減となった。

なお、最終需要者が不明である代理店経由の受注は、9月3.7%減の後、10月は原動機、工作機械で減少したものの、道路車両、産業機械等で増加したことから、11.4%増となった。

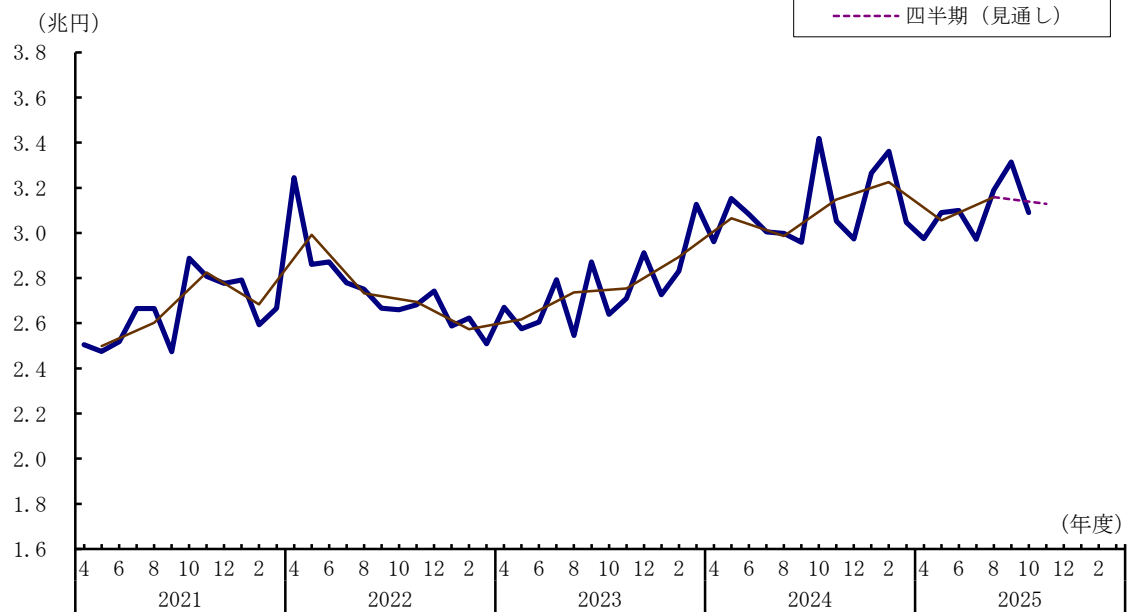
第 1 表 主要需要者別機械受注額

(単位：億円，%)

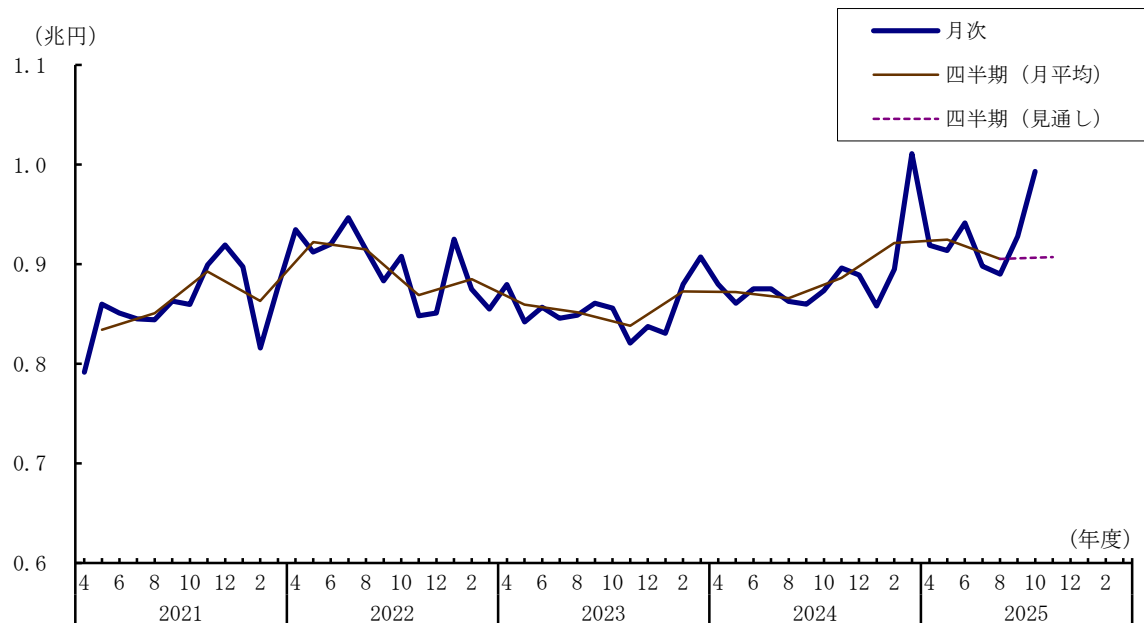
期・月 需要者	2024年 (令和6年) 10～12月	2025年 (令和7年) 1～3月	4～6月	7～9月	2025年 (令和7年) 7月	8月	9月	10月
受 注 総 額	94,436 ( 5.4) [ 13.4]	96,748 ( 2.4) [ 8.6]	91,652 ( -5.3) [ -0.1]	94,742 ( 3.4) [ 6.1]	29,713 ( -4.2) [ -1.8]	31,891 ( 7.3) [ 4.9]	33,137 ( 3.9) [ 13.7]	30,899 ( -6.8) [ -9.9]
民 需	32,672 ( 9.9) [ 4.6]	33,112 ( 1.3) [ 7.1]	34,282 ( 3.5) [ 1.3]	33,386 ( -2.6) [ 12.9]	11,672 ( 3.7) [ 17.2]	10,428 ( -10.7) [ 5.2]	11,286 ( 8.2) [ 14.9]	11,541 ( 2.3) [ -3.2]
〃 (船舶・電力を除く)	26,582 ( 2.3) [ 6.6]	27,632 ( 3.9) [ 5.6]	27,737 ( 0.4) [ 6.3]	27,158 ( -2.1) [ 6.6]	8,980 ( -4.6) [ 4.9]	8,900 ( -0.9) [ 1.6]	9,278 ( 4.2) [ 11.6]	9,929 ( 7.0) [ 12.5]
製 造 業	13,094 ( 9.0) [ 7.0]	12,978 ( -0.9) [ 5.6]	13,174 ( 1.5) [ 4.1]	13,617 ( 3.4) [ 14.0]	4,284 ( 3.9) [ 4.4]	4,180 ( -2.4) [ 4.5]	5,152 ( 23.3) [ 30.1]	4,465 ( -13.3) [ 3.3]
非 製 造 業 (船舶・電力を除く)	13,802 ( -0.7) [ 6.4]	14,586 ( 5.7) [ 5.5]	14,716 ( 0.9) [ 8.6]	13,984 ( -5.0) [ 1.5]	5,011 ( -3.9) [ 6.7]	4,690 ( -6.4) [ 2.2]	4,283 ( -8.7) [ -3.1]	5,517 ( 28.8) [ 21.8]
官 公 需	18,654 ( 31.3) [ 79.7]	19,423 ( 4.1) [ 6.4]	13,372 ( -31.2) [ 14.9]	11,808 ( -11.7) [ -22.7]	5,332 ( 21.3) [ 32.9]	3,124 ( -41.4) [ -37.8]	3,353 ( 7.3) [ -35.6]	4,120 ( 22.9) [ -46.6]
外 需	40,260 ( -5.3) [ 6.1]	41,254 ( 2.5) [ 12.0]	39,876 ( -3.3) [ -6.0]	46,488 ( 16.6) [ 10.3]	12,592 ( -8.4) [ -20.7]	16,165 ( 28.4) [ 17.6]	17,731 ( 9.7) [ 37.9]	13,871 ( -21.8) [ 2.5]
代 理 店	3,655 ( -2.5) [ 1.0]	3,758 ( 2.8) [ 0.7]	4,108 ( 9.3) [ 17.2]	4,094 ( -0.3) [ 9.1]	1,495 ( 5.1) [ 16.4]	1,324 ( -11.5) [ 5.0]	1,275 ( -3.7) [ 5.3]	1,421 ( 11.4) [ 16.7]

- (備考) 1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
2. 四半期は合計額、( )内は対前期(月)増減率、[ ]内は原系列による対前年同期(月)増減率。

第1図 機械受注総額



第2図 民需（船舶・電力を除く）



(備考)

1. 四半期 (月平均) は季節調整済みの月平均値を期央月の位置に表示(例えば7～9月の月平均値は8月の位置に表示)。
2. 「2025年10～12月 (見通し)」の計数は、「見通し調査 (2025年9月末時点)」の季節調整値を3で割った数値。

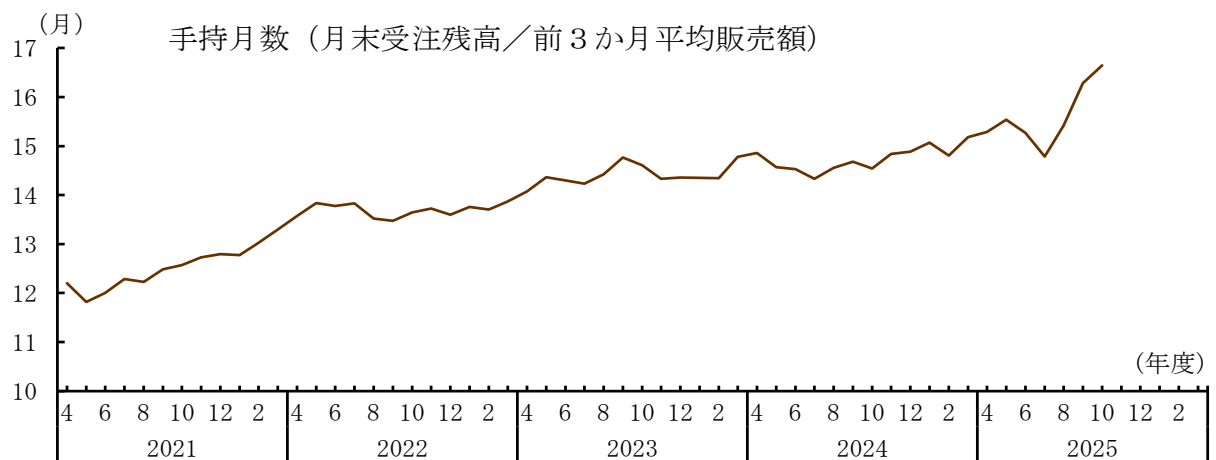
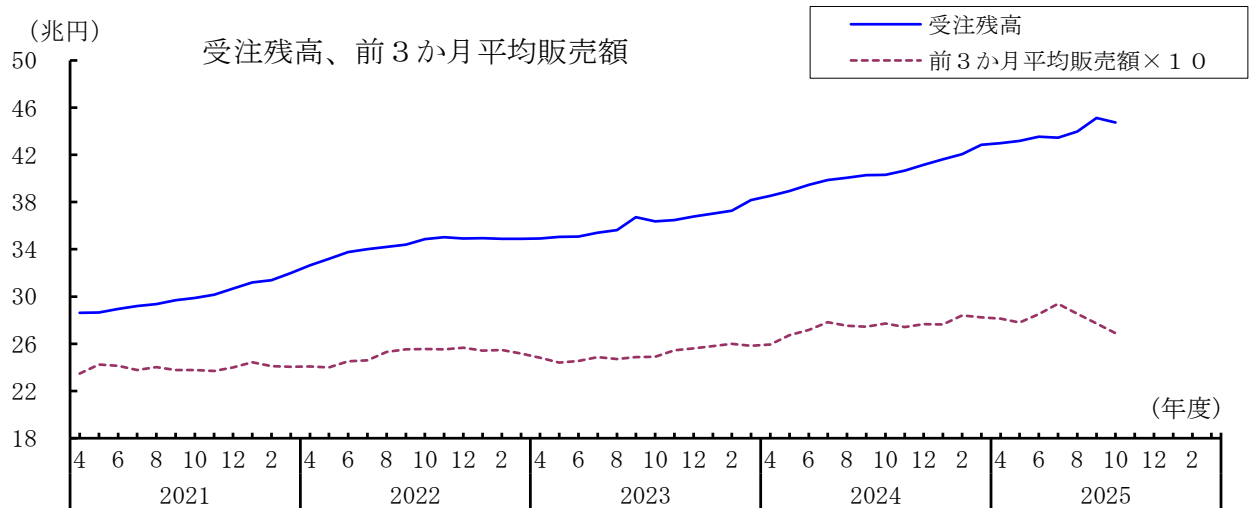
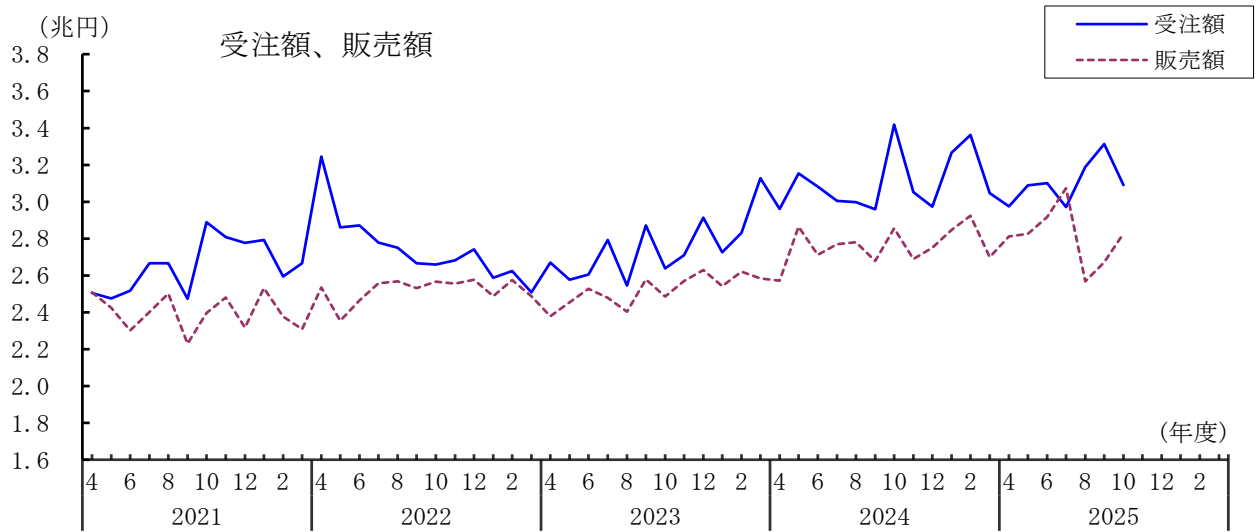
第2表 民需の業種別機械受注の伸び

(単位：％)

期・月 需 要 者	2024年 (令和6年) 10～12月	2025年 (令和7年) 1～3月	4～6月	7～9月	2025年 (令和7年) 7月	8月	9月	10月
I 製 造 業 計	9.0	-0.9	1.5	3.4	3.9	-2.4	23.3	-13.3
1 食 品 製 造 業	17.6	-2.1	2.1	-10.3	10.9	-17.3	-3.7	26.2
2 織 維 工 業	-12.8	16.8	-10.1	15.5	29.0	-17.8	-0.4	35.9
3 パルプ・紙・紙加工品	169.3	-65.3	13.8	6.9	55.7	-45.2	84.5	2.6
4 化 学 工 業	-1.4	13.7	22.0	3.2	6.4	-48.9	388.9	-67.8
5 石 油 製 品 ・ 石 炭 製 品	59.4	-44.9	91.8	-37.3	30.4	-19.6	1.7	-10.9
6 窯 業 ・ 土 石 製 品	-19.8	8.2	-17.6	49.1	9.7	67.2	9.0	-22.4
7 鉄 鋼 業	23.6	-8.4	6.4	27.1	20.4	68.1	-27.0	20.4
8 非 鉄 金 属	18.7	4.2	170.0	1.4	-53.5	242.1	-8.8	-1.9
9 金 属 製 品	0.1	15.9	-17.7	-7.3	-11.2	-10.3	-8.5	19.1
10 は ん 用 ・ 生 産 用 機 械	10.8	-1.8	-5.8	10.0	16.7	-21.9	29.7	-14.2
11 業 務 用 機 械	-0.1	-3.2	13.1	-8.8	15.2	-19.1	-16.0	10.3
12 電 気 機 械	2.6	15.5	-6.2	-10.0	-3.1	7.7	-11.1	33.3
13 情 報 通 信 機 械	-11.1	-21.0	9.7	28.5	17.2	-8.3	22.7	-34.8
14 自 動 車 ・ 同 付 属 品	6.2	-2.6	-11.3	4.8	2.9	-2.9	-7.5	9.1
15 造 船 業	24.2	5.7	-39.0	42.3	117.5	64.0	-47.1	5.9
16 「その他輸送用機械」	4.3	7.4	-6.6	-7.8	14.6	-36.2	40.7	25.1
17 「その他製造業」	4.7	-10.3	1.8	-2.0	-4.5	4.2	21.6	-7.8
II 非 製 造 業 計	10.3	0.4	7.8	-5.6	5.1	-17.5	-1.0	13.5
18 農 林 漁 業	10.9	-9.6	9.8	13.6	2.3	-8.9	26.8	18.7
19 鉱業・採石業・砂利採取業	-20.6	11.0	11.3	-7.4	-21.2	17.7	40.4	-13.0
20 建 設 業	0.2	-0.4	-5.4	1.1	13.8	-19.4	11.2	-0.4
21 電 力 業	13.7	20.2	14.4	-5.1	39.7	-51.4	40.9	-47.3
22 運 輸 業 ・ 郵 便 業	11.7	-13.4	24.6	8.1	21.8	-0.0	-22.8	47.9
23 通 信 業	-12.5	13.9	17.4	-20.8	-6.8	-12.8	-11.3	44.8
24 卸 売 業 ・ 小 売 業	-6.3	18.1	-10.2	8.3	26.4	2.2	-18.0	8.9
25 金 融 業 ・ 保 険 業	-11.0	9.9	1.3	-10.8	-16.7	2.7	-2.2	28.1
26 不 動 産 業	-3.5	-13.4	34.3	-34.2	-44.0	18.2	-17.5	7.4
27 情 報 サ ー ビ ス 業	16.3	-15.0	7.0	-5.5	10.7	-0.2	-47.6	103.4
28 リ ー ス 業	62.3	10.5	-25.6	10.6	54.2	-55.2	-43.9	84.7
29 「その他非製造業」	-3.5	12.3	-5.8	-4.3	8.8	-21.1	10.2	4.5

(備考) 季節調整系列の対前期（月）増減率。

### 第3図 受注額、販売額、受注残高、手持月数 (総額、季節調整値)



# 機械受注実績調査統計表 目次

## 〔 グ ラ フ 〕

第1図	主要需要者別受注額	-----	7
第2図	主要業種別受注額	-----	10
第3図	主要機種別受注額	-----	15

## 〔 計 数 表 〕

	需要者別受注額（季節調整系列）	-----	16
	機種別受注残高手持月数（ 〃 ）	-----	21
	需要者別受注額（原系列）	-----	22
	機種別受注額（ 〃 ）	-----	27
	機種別販売額（ 〃 ）	-----	31
	機種別受注残高（ 〃 ）	-----	35
	機械受注統計調査結果表（2025年10月実績）	-----	39

## （別紙）

	需要者（業種）分類の表章変更	-----	43
--	----------------	-------	----

## （巻末）

	季節調整の検討結果	-----	44
--	-----------	-------	----